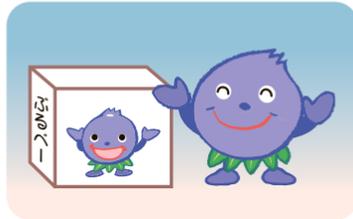




令和5年(2023年)
7/20
第1588号

市報

こだいら



ふるべー



教育功労者を表彰……………2面
 健康に夏を過ごすために熱中症に注意を……………3面
 ホツとHOTこだいらファミリーデー参加事業
 夏休み家族一日図書館員……………4面
 児童扶養手当 特別児童扶養手当
 現況届の提出を……………6面

8月5日(土)
午後6時30分から

灯りまつり

4年ぶりの光ともる夜

小平グリーンロード沿いを中心に灯籠が飾られ、幻想的な光の景色が楽しめる灯りまつりを、4年ぶりに開催します。
 灯籠の灯りに浮かぶ絵や言葉などを見て楽しんでみませんか。
 問合せ 産業振興課 ☎042(346)9581

天神じゃぶじゃぶ公園

灯りまつりの歴史

市内には、祭りなどの際に、家先などに、地口行灯(じぐちあんどん)を飾る風習があります。地口行灯とは、ことわざや言葉をもじった洒落(地口)と絵が描かれた灯籠です。昔の人たちは、とっておきの地口を1年かけて考え、祭りなどの際に飾って披露し、言葉の面白さを競っていました。しかし、地口行灯は時代とともに飾る家が少なくなってきました。この伝統を後世に伝えていくため、小平グリーンロードを舞台に新たな形で再現しようと、平成18年に灯りまつりが始まりました。



笑ろうかほにはふぐ来る(笑う門には福来る)

夏の夜に灯る、光の灯籠

小平駅から花小金井駅までの小平グリーンロードにある公園や中央公園などで、会場ごとに趣向をこらした灯籠が飾られます。静かな灯りの揺らぎを楽しみながら、夏の夜を過ごしてみませんか。



こもれびの足湯



ふれあい下水道館



天神じゃぶじゃぶ池



花小金井南市民広場



各会場の特色ある灯籠を楽しんでほしい

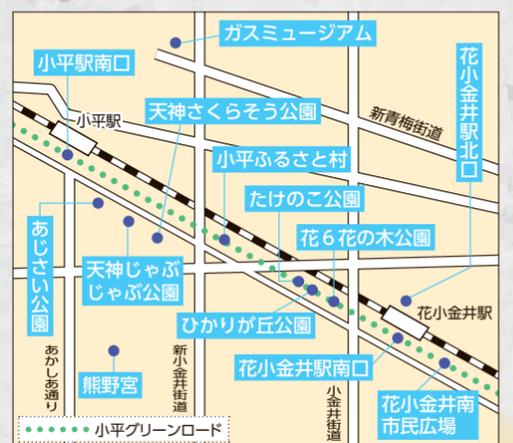
3年間開催できなかったのが、今回開催できてうれしいです。灯籠の灯りは、各会場ごとにLED、ろうそくの違いがあり、特色ある灯りや雰囲気を楽しめます。ぜひ小平グリーンロードを歩きながら、気軽に立ち寄って楽しんでいただけたらと思います。

灯りまつり実行委員会委員長 東海祐子さん

8月5日(土)は灯りまつり

手づくりの灯籠が、夜の小平グリーンロードなどを彩ります。また、会場設営などのボランティアも募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

とき 8月5日(土) 午後6時30分(点灯)～8時30分(消灯) 雨天中止
 ※熊野宮のみ、午後8時まで。



◆灯籠展示会

昔ながらの地口行灯や灯りまつり会場の写真などを展示します。

とき 8月5日(土)まで
 ところ 市役所1階ロビー、ふれあい下水道館
 問合せ 産業振興課 ☎042(346)9581

